

**事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表**  
「おれんじ初倉」

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		✓		広さは問題ないが、クールダウンのスペースが確保できていない。
	②	職員の配置数は適切であるか	✓			適切な配置が出来ている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	✓			段差の解消、トイレ、手すりなど車いすの方にも対応した設備になっている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		✓		管理者、提供責任者を中心に進めている。職員には協力してもらっている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓			保護者様からのアンケートの回答は、貴重なご意見と捉えている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			法人のホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			✓	外部評価については、現在検討中
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			法人内では月に一度、内部研修を実施、外部研修への参加も多くの職員が参加できるよう調整している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			保護者様からの聞き取りを十分に行い適切に計画作成できている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	✓			当法人内における標準化がされている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			個別課題、集団活動など職員間で意見を出してもらい計画、実行している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		✓		利用者様の特性上、固定化することで落ち着いて過ごせる方もいるが、多くの体験ができるよう考えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			利用者様ひとり一人の個性に合わせた課題提供をし、長期休暇等は各自の特性をふまえながら集団活動を設定している。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			各自に合わせた個別課題の内容や、必要に応じて集団活動中の留意事項などサービス計画に記載している。	
	⑮	支援開始前には、職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			✓	支援内容についての確認は出来ている。非正規職員については出勤時間の関係上、全員で確認できないこともある。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	✓			終了後職員間の情報共有を図っている。職員によっては退勤時間の関係上翌日になることもある。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			適切に記録を付けている。問題のある場合は早急な対応に勤めている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			他にも、利用者さんの成長、状態に合わせ計画の見直しが必要な場合は見直している。	
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	✓			利用者様の特性、状況に合わせ、創作活動、調理、社会見学、地域の施設の活用などを実施している。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			事前に他の職員への聞き取り、対応の方法の確認をし、児童発達管理責任者が出席している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	✓			学校からの情報をメール、お便りで確認している。また、引き渡し時の注意事項についても、事業所に戻り次第、他の職員とも共有している。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				✓	医療的ケアのある利用者様の受け入れ実績がない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				✓	現在低学年の利用者様がないため、相談支援事業所と保護者様、学校などから情報を得ている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				✓	移行時に相談員より連絡があった場合には情報提供を行っている。積極的に行ってはいないが、情報提供を求められた場合に対応できるよう準備はしている。

	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		✓		助言については、受けていない。研修へは積極的に参加をしている。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか		✓		放課後児童クラブとの交流は今後検討していく。障がいのない子どもとの活動については、外出先の公園、児童館、図書館などで関わりがある。当法人で行うクリスマス会などで一緒に活動する機会がある。
	②7	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		✓		島田市自立支援協議会のこども部会へ参加している。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			送迎時等に、その日の出来事をお伝えする。その他気になる事があれば保護者さんに電話等でお話させてもらっている。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		✓		ペアレント・トレーニングまではいかないが、サービス提供時の有効な対応方法や、成長が見られたことなどをお伝えし保護者様と共有するよう努めている。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			保護者様には契約時に十分な時間を設けていただき、説明をさせていただいている。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		✓		子育ての悩みをお持ちの保護者様は多いと感じます。随時相談などに応じ助言もさせていただいているが、お話をすることで気持ちが軽くなったと話して下さる方もいらっしゃいます。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		✓		当放課後等デイサービスに保護者会はありません。法人で開催する研修会、イベントに保護者さんの参加を呼びかけ、保護者様同士の関わりが深まる機会を造っている。保護者の活動に参加しお手伝いをすることはあります。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			保護者様への周知については、契約時に説明するとともに、事情所内の目につく場所に苦情の受付、相談についてのチラシを

					掲示している。法人の苦情解決に関する規定に則り誠意をもって対応している。
	③④	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓		月に一度の広報誌の発行を実施している。活動の予定や、様子をお知らせしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	✓		細心の注意をはらい、扱っている。また、職員へは雇用時に誓約書も提出してもらい、順守してもらっている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		✓	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか		✓	不定期開催ではあるが実績はある。地域のボランティアの方にも来所いただき、ドックセラピーなどで関わっていただいている。
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		✓	マニュアルの策定、職員への周知は概ね出来ている。保護者様へは契約時にマニュアルについてお示ししている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓		年 2 回の避難訓練の実施、その他、日常の外出の際も経路の確認をかねて避難場所まで行く機会を設けている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓		法人の内部研修テーマとしてとりあげている。また、外部研修へ非正規職員も参加できるようつとめている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		✓	身体拘束の非常性については職員が理解している。身体拘束とは違う対応の仕方を研修で学んだり、事業所内で話し合うようしている。契約書に身体拘束の禁止について記載があり、合わせて契約時に説明をしています。現在身体拘束を決定している方はいないため、放課後等デイサービス計画への記載はしていません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			✓

					応していくようになっている。 現在は必要な対応の方はいない。
⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓			事業所で起きたヒヤリハット報告書を作成しファイルして職員の手にとれる場所に保管している。